

第2A（小）分科会 一子どもの発達に関する課題一

提案主題 児童の学校適応をサポートするSSWの活用について

～不登校児童をサポートするSSWと協働する教頭の役割について～

司会者	大分市立城南小学校	川口 洋
提言者	大分市立南大分小学校	祖田 博 則
助言者	特別支援教育課指導班主幹（総括）	吉野 亨
記録者	大分市立豊府小学校	高橋 謙 造

1 協議の柱

不登校児童を支えるために、教頭として、どのようにスクールソーシャルワーカーと協議すればよいか

2 協議の実際（内容）

(1) 全体質疑・応答

【質】SSWは、市の教育センターの教育相談室から派遣された3名のうちの1人のことか？

【応】昨年度「フレンドリールーム」からの派遣。

【質】SSW個人との連携はわかったが、相談センターとのかかわりについて知りたい。

【応】相談センターとの直接の関わりはあまりないがSSWが会議の中で相談センターと情報交換をしてくれている。

(2) グループ発表

- ・どんなことをどの相談機関にすべきかを知っておき、全職員に広めることも教頭の役割。
- ・教頭は、スクールカウンセラーと担任のつなぎ役・アドバイス役をすべき。
- ・外部への対応は情報が混乱したりするので不信感を持たさないためにも一本化すべき。
- ・実態把握のため、風通しのよい環境をつくるよう日常からしておく必要がある。

3 指導助言

- ・課題のある子の保護者に対して、ダイレクトに伝えにくい、共感を得にくいとよく言われるがそれに対しては、常日頃から否定的に伝えるのではなく、気軽な話しかけをしていくこと下地を作っていく配慮をすることが必要。このことが、大事な話をするとき肯定的に受け止めやすくなる。教頭の役割は、こういったスキルを教職員に助言する役目をやっていただきたい。
- ・結論より経過が大事である。不登校をなくすという解決を求めるよりも、どれだけSSWと一緒にA子に寄り添っていった（同じ方向・話し合い）かが、保護者に共感を生むことであつたと思う。
- ・不登校対策のためには、未然防止も含めて危機感を持つことも大事、風通しの良い職場や例えば、校内不登校等対策プロジェクトチームなどを立ち上げて、短期に、どんな寄り添い方をすべきかなどを共有、周知徹底できるような場を設定し、広めることも教頭の役目であり大切なことである。
- ・誰にでも起こりうる不登校などの行動については、いろいろな背景があり、保護者の思いがあるということを全職員に伝える＝マネジメントすることが教頭の仕事として大事である

第2A (小) 分科会 ー子どもの発達に関する課題ー

提案主題 生きる力を育む，地域と共に育つ学校づくりの推進と教頭の役割
～3つのきょう育「郷育」「協育」「響育」の推進を通して～

司会者	白杵市立市浜小学校	竹尾 一 則
提言者	白杵市立下南小学校	竹井 英三郎
助言者	大分県教育庁特別支援教育課指導班主幹	吉野 亨
記録者	白杵市立下ノ江小学校	土師 みゆき

1 協議の柱

- ・生きる力を育む，地域と共に創る特色ある学校経営における教頭としての役割はどうあるべきか

2 協議の実際

- ・下南小の取組は多岐にわたりすばらしい。健全育成協議会を上手に活用し，校長と教頭の役割を分担することも大切。
- ・教頭の役割として，組織をどう生かすかが課題であると思う。校内・校外の組織をどう運営していくか，特色ある教育活動も教育課程の中にどう位置づけていくかなどを考え，多くのことが入りすぎないようにする必要がある。
- ・教職員間の意思疎通に関しては，運営委員会で組織的に取り組むようにし，教頭と担当者の役割をはっきりさせておくとうい。
- ・地域によって教頭の役割が大きく違っている。管理・運営と実務を教頭が一手に引き受けるところ（特に小規模校）と担当者を決めて組織的に対応できているところがあり，地域差が見られる。
- ・市独自の取り組みや学校独自の取り組みが多岐にわたっていて，校務の引き継ぎが大変そうである。学力向上，家庭・地域の教育力向上などにしぼって地域連携を進めてはどうか。どこで連携するのかの線引きは大切である。
- ・地域との連携は大切である。子どもの姿を通して保護者，地域に返していくことが大事になるだろう。

3 指導助言

- ・教頭の仕事は多岐にわたり激務である。ややもすると，小規模校は連絡・調整に追われている感がある。そのため，組織的な取り組みをしていくことが重要になる。学校教育目標を具体的な姿として職員にイメージさせ，その取組の成果を伝えていくことが教頭の仕事である。
- ・校内に「地域連携プロジェクトチーム」を立ち上げ，ミドルリーダー（担当者）を中心に取組を組織化し，職員に広げていくことはできないか。子どもの変容が組織でつかめることで次年度へとつながっていく。教頭がお膳立てしすぎると職員はやらされている感が強くなる。教頭はその音頭取りをすればよいと思う。